

# 新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成30年7月17日掲載)

貸出と予約の開始は7月17日(火曜日)、インターネット予約の開始は7月24日(火曜日)です。

『帝国議会』
久保田 哲／著
中央公論新社
1890年、日本で帝国議会が誕生。西洋で200年かけて定着した議会は、明治維新から約20年でどのようにして創られたか。志士らの構想、試行錯誤の軌跡を追い、憲法制定と並ぶ近代日本の一大事業の全貌を明らかにする。 県関係では、大隈重信が紹介されている。
請求番号：314.1/Ku,14

『近世政治社会への視座』
高野 信治／著
清文堂出版
近世日本の政治社会のありようを描いた多面的な研究書・研究報告の書評・紹介、自著紹介やこれらに関連する事象の論評を通して、近世日本の政治社会の性格を読み解く。「政治社会」研究で目指すことを語った講演録も収録。 著者は佐賀県生まれ。
請求番号：210.5/Ta,47

『戦国 戦の作法』
小和田 哲男／監修
G.B.
乱世の世、名もなき武士や庶民は実際にどんな武器を装備し、それをどう活用して戦に臨んだのか？陣中では何を食し、どんな娯楽に興じていたのか？彼らの合戦における実態や所作を、イラストを用いて丁寧に紐解く。 県関係では、龍造寺氏の紹介がされている。
請求番号：210.47/Se,64

[→インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

---

## 郷土資料室の到着資料一覧

[→詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。  
郷土資料室での閲覧をお願いします。

---

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)